重点アクションプラン

■整備計画 ①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	/# *
			平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	平成33	平成34	平成35	平成36	平成37	畑 芍
施設整備	下水道	未整備地域の整備											市街化区域の下水道概成
	下水道 (暫定浄化槽)	浄化槽設置補助事業											
	農集排	整備完了											
	コミプラ	整備完了											
実行メ ニュー (早期概 成)	共通	低コスト手法による整備の実施											
		処理分区境界・接続位置の見直し											
		事業費の増加による整備期間の短縮の実施											事業費を4.8億/年から7.3億/年に増加
		補助金による浄化槽整備の促進											合併処理浄化槽への転換普及啓発を実施

②日煙値及75桝質事業費等

	宗胆及ひ慨昇争未負寺		流域関連公共下水道		集落排水施	その他 集合処理	浄化槽		その他	アクションプラン	備考	
		全体		暫定浄化槽	設	(公共事業) (コミプラ)	個人 設置型	市町村 設置型	(民間設置集中浄化槽)	実行時の効果	. — то	
	整備人口(人)	38, 128	27, 163	1,566	8, 417	644	0	0	338			
	※中段:アクションプランの整備人口数	(16, 780)	(16, 121)	(659)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			
整備手法	※下段:アクションプランの整備人口数(流入人口)	(4,510)	(4,510)									
	整備面積(集合処理分)(ha)	1, 897. 1	533. 8	343. 3	445.0	5. 2			569.8] /		
	※下段:アクションプランの整備面積	(661.2)	(317.9)	(343.3)	(0)	(0)			(0)			
目標値	汚水処理人口普及率(%)	84.7%	60.4%	3.5%	18.7%	1.4%	0.0%	0.0%	0.8%	14.7%増加	コスト縮減の内容	
	汚水未処理人口(人)	6,872	0	6,872	0	0	0	0	0	5,945人減少	H28−37⊐ ≥	スト縮減額
											小型マンホールの使用	2.3億円
											長距離推進の採用	0.7億円
計画区域内人口		45,000	27, 163	8, 438	8, 417	644		0	338		再生土の使用	1.0億円
計画汚水量(m3/日)※日平均		14,850	8, 964	2, 785	2, 778	213			112		ベントサイホンの採用	0. 2億円
計画汚泥量((t/日) ※日平均	11	6. 94	2. 15	2.15	0.16			0.09		処理分区の見直し	0.6億円
概算	流域関連公共下水道建設費(百万円)	7, 275	7, 275		0	0		0	0		合計	4.8億円
事業費	流域下水道建設費(百万円)	1, 971	1,971		0	0		0	0			
尹未貝	計	9, 246	9, 246		0	0		0	0		中間年度(H32末)の	
	整備人口1人当たりの建設費(千円/人)	448	448		0	0		0	0	効 果	汚水処理人口普及率	
	低コスト手法による整備の実施		0							低コスト工法の採用によるコスト縮減	全体 68	8.9%
	処理分区境界・接続位置の見直し		0							推進工法の削減によるコスト縮減	下水道 45	5. 2%
実行メ	事業費の増加による整備期間の短縮の実施		0							整備期間の5年短縮	下水道(暫定浄化槽) 2	2. 7%
ニュー	下水道の整備が遅い区域を暫定的に浄化槽補助により整備			0						下水道遅延区域の普及率の増加		
				1								

弥富市下水道計画一般図 (汚水)

